

Note :	/20	Coefficient	Note affectée du coefficient
Appréciations expliquant la note chiffrée			

BACCALAURÉAT TECHNOLOGIQUE
SESSION 2005

JAPONAIS LV 1

Séries SMS, STL, STI, STT

(Spécialité Comptabilité et gestion ; spécialité Informatique et gestion)

Langue vivante renforcée – séries STT (ACA, ACC)

Durée de l'épreuve : 2 heures - Coefficient : 2

L'usage de la calculatrice et du dictionnaire est interdit.

Dès que ce sujet vous est remis, assurez-vous qu'il est complet.

Ce sujet comporte 6 pages numérotées de 1/6 à 6/6

Ce cahier est destiné à recevoir vos réponses. Vous le remettrez à la fin de l'épreuve. Ne vous en servez pas comme d'un brouillon. Il n'est pas prévu de vous en fournir un second. Vous ne pouvez pas utiliser de feuilles supplémentaires.

Barème de notation

Compréhension	12 points
Expression	8 points

TEXTE

1 ロボットと言うと、あなたたちはどんなものを思いうかべますか。スターウォーズに出てきたようなものでしょうか。それとも自動車のペンキをぬってくれる産業用のロボットでしょうか。ロボットという名前は、1925年にチェコスロバキアの作家チャペックという人が、自分の本の中ではじめて使ったのです。

5 でも、ロボットみたいなものはずっと昔からあって、日本でも江戸時代にはからくり人形にんぎょう といって、いろんな仕かけで動くものが作られ、人気を集めていたそうです。自動式の機械しき きかい をロボットと呼ぶなら、からくり人形もロボットの一種いっしゆ でしょう。人間のかわりをする本格的なものほんかくてき としては、1927年にアメリカのウエンズリーが、ニューヨークで発表した「テレボックス」が有名です。これは金属きんぞく でできた人形で、手も足も動かせなかったけれども、中に電話の受信・送信装置じゆしん そうしんそうち¹が入っていて、かかってきた電話にちゃんと返事することができたそうです。

15 次に今、私たちが使っている名刺めいし みたいに薄くて小さな電卓でんたく²は昔はどうだったのでしょうか。世界最初の電子計算機でんしけいさんき³が作られたのは、1946年です。アメリカ軍のために、ペンシルベニア大学の二人の研究者けんきゆう が開発したもので、「エニアック」と呼ばれました。その機械きかい は重さが30トンあり、18000本もの真空管しんくうかん⁴ を使っていたため、電力がものすごく必要ひつよう になり、続けて使うことはむずかしかったらしいです。それが手のひらに乗るくらいのサイズになったのは、真空管しんくうかん にかわって、とても小さくて、しかも精度せいど の高い回路かいろ⁵ が使われるようになったからです。

私たちが今便利べんり だと思いながら毎日使っているものもきっと、いつか、こっとう屋こっとうや⁶ の店先に並べられるのでしょうか。

(毎日新聞記事より)

¹ dispositif émetteur-récepteur

² calculatrice

³ コンピューター

⁴ tube

⁵ circuit de haute précision

⁶ antiquaire

COMPRÉHENSION

I

ロボットというのは、何ですか。簡単な定義を書いてください。

.....
.....
.....

II

次の文はテキストの内容と合っていますか。テキストを引用して、あなたの答えを簡単に立証してください。（立証する justifier）

1. ヨーロッパではじめてロボットをつくった人はチャペックです。 はい・いいえ

.....
.....

2. 江戸時代にはロボットのようなものがありました。 はい・いいえ

.....
.....

3. からくり人形は自動式の機械です。 はい・いいえ

.....
.....

4. テレボックスは電話に対応することができます。 はい・いいえ

.....
.....

5. 電卓はペンシルベニア大学の研究者が開発しました。 はい・いいえ

.....
.....

6. エニアックは軽くて使いやすいものでした。 はい・いいえ

.....
.....

7. 名刺みたいな小さな電卓は1946年に作られました。 はい・いいえ

.....
.....

8. 便利な小さな電卓はすでにこっとう屋の店先に並べ始められました。 はい・いいえ

.....
.....

III

a～cの中から正しいものを一つえらんで、○をつけてください。

1. この中でロボットでないものは何ですか。
 - a. エニアック
 - b. テレボックス
 - c. からくり人形にんぎょう

2. だれが、どこで、はじめてロボットという言葉ことばをつかったのですか。
 - a. エニアック ペンシルベニア
 - b. チャペック チェコスロバキア
 - c. ウエンズリー アメリカ

3. 電卓でんたくが小さくなった理由は何ですか。
 - a. 精度せいどの高い回路かいろがつかわれるようになったから。
 - b. 真空管しんくうかんの機能きのうが発達したから。
 - c. 真空管しんくうかんと回路かいろをつないだから。

